



広報むつみ

令和元年8月1日発行
真狩村社会福祉協議会
虻田郡真狩村字真狩17番地
電話:0136-45-3105

★この広報誌は共同募金の助成で制作をしております★

令和元年度シルバーフェスティバルを開催しました



シルバーフェスティバル

今年も70歳以上の高齢者を対象にシルバーフェスティバル（高齢者レクリエーション）が6月28日に保健福祉センターで開催されました。今年は72名の方々にご参加をいただき、参加者全員で簡単なゲームやビンゴ大会をしたり、昼食を参加者全員で食べたりと楽しい一日を過ごしました。

3チームが同点となる白熱した戦いになり、最後は3チームでじゃんけんをして、『あかチーム』が優勝となりました♪

チーム名	あか	あお	みどり	きいろ
競技種目				
ピンポン タッシュ	3	1	2	4
ふれあいの 輪リレー	2	7	4	3
風船運搬 リレー	3	1	4	2
ドッジビー	3	4	7	2
合計点	//	7	//	//

真狩村日赤奉仕団

昼食は毎年、真狩村日赤奉仕団の皆様方にボランティアで作っていただいております。

今年は『カレーライス』を作っていただきました。

参加された皆様からも『とても美味しい』と大好評でした。



★ 平成 30 年度資金収支決算 ★

総収入 34,782,563 円 総支出 34,129,562 円
総収入総支出差引残高 653,001 円 (次年度繰越)

平成 31 年 3 月 31 日現在

★ 貸借対照表 ★

(単位：円)

資 産 の 部	
	H30 年度末
流動資産	5,435,140
普通預金	5,312,241
未収金	122,899
固定資産	19,300,453
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	18,300,453
車両運搬具	899,752
器具及び備品	583,601
長期貸付金	9,000
退職給付引当資産	408,100
福祉基金積立資産	11,400,000
車両更新費用積立資産	5,000,000
資 産 の 部 合 計	24,735,593

負 債 の 部	
	H30 年度末
流動負債	2,782,139
未払費用	2,505,163
職員預り金	276,976
固定負債	408,100
退職給付引当金	408,100
負 債 の 部 合 計	3,190,239
純 資 産 の 部	
基本金	1,000,000
その他の積立金	16,868,823
次期繰越活動収支差額	3,676,531
純 資 産 の 部 合 計	21,545,354
負債及び純資産の部合計	24,735,593

★ 資金収支決算書 ★

● 収 入 (単位：円)

科 目	決 算 額
会費収入	947,000
寄附金収入	770,000
経常経費補助金収入	9,462,113
受託金収入	18,546,471
事業収入	2,116,140
受取利息配当金収入	1,800
長期貸付金回収収入	4,000
積立資産取崩収入	421,300
前期末支払資金残高	2,513,739
収 入 合 計	34,782,563

● 支 出 (単位：円)

科 目	決 算 額
人件費支出	19,734,482
事業費支出	7,176,370
事務費支出	4,810,610
積立資産支出	408,100
前期末支払金残高(運転資金)	2,000,000
支 出 合 計	34,129,562

★ 令和元年度事業計画 ★

1. つながりは最大の資源。そのためのネットワークづくりと協働の推進

- 真狩村地域見守りネットワーク事業への協力○地域サロン事業○福祉関係者との連携強化
- 学童保育への協力○福祉団体の運営支援業務○ふれあいの集い開催○供花ボースタ-利用促進事業
- シルバーフェスティバル事業○共同募金運動への協力○歳末たすけあい助成事業
- 小学校新入学1年生記念品贈呈事業○パソコン用機器貸出事業

2. 地域で安心した生活をおくるための権利擁護を支援する組織づくり

- 日常自立支援事業○法人後見受任業務○真狩村生活サポートセンター事業○真狩村金銭管理等支援事業

3. 地域福祉を推進するためのボランティアの育成推進

- ボランティア活動推進事業○生活支援コーディネート業務○福祉活動費助成事業○環境美化運動の実施

4. 在宅生活を支える福祉サービスの充実

- 愛の送迎サービス事業○真狩村在宅独居高齢者訪問活動事業○高齢者等紙パルソ支給事業
- 福祉用具貸出事業○真狩村福祉タリ-利用助成事業○愛情金庫貸付事業○生活福祉資金貸付事業
- 真狩村除雪介護サービス事業

5. 課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり

- 広報おつみ発行事業○ホームページの管理運営○保健福祉センターの指定管理事業
- 心配事・福祉サービス苦情相談の実施○役職員の資質の強化○社協会員制度の充実

★ 令和元年度資金収支予算 ★

総収入 35,946,000円 総支出 35,946,000円

●収入 (単位：円)

科 目	予 算 額
会費収入	930,000
寄付金収入	300,000
経常経費補助金収入	11,424,000
受託金収入	18,646,000
事業収入	1,489,000
受取利息配当金収入	6,000
長期貸付金回収収入	9,000
積立資産取崩収入	683,000
前期末支払資金残高	2,459,000
収 入 合 計	35,946,000

●支出 (単位：円)

科 目	予 算 額
人件費支出	19,067,000
事務費支出	5,905,000
事業費支出	7,780,000
固定資産取得支出	0
長期貸付金支出	469,000
積立資産支出	625,000
予備費支出	100,000
当期末支払資金残高 (運転資金)	2,000,000
支 出 合 計	35,946,000

【真狩村社会福祉協議会】 人事のお知らせ

会長再任にあたって



この度、令和元年6月10日に開催されました理事会において、理事の皆様のご推挙をいただき、引き続き就任いたしました。

微力ではございますが、これまでの経験を踏まえ、地域福祉の充実と発展のため誠心誠意努めてまいりますので、皆様のご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。

社会福祉法人 **真狩村社会福祉協議会**

会長 **福田 恵子**

～～ 理事（執行役員）6名 ～～

会 長 福田 恵子【再任】
副会長 徳田 修一【再任】
理 事 山崎 秀一【再任】
理 事 佐々木 剛【再任】
理 事 北山 順次【再任】
理 事 飯田 憲司【再任】

～～ 監事（監査機関）2名 ～～

監 事 本間 豊盛【再任】
監 事 藤川 昭憲【再任】

～～ 評議員（議決機関）8名 ～～

原田秀雄 今井磯雄 仁司忠志
西村久雄 高橋登良夫 野々村都子
影山尚史 植田レイ子

理事・監事の任期は令和2年度最終の定時評議員会の終結の時
評議員の任期は令和2年度決算評議員会終結時までとなります。

【真狩村社会福祉協議会】 職員の紹介



【新採用】 事務局長 大平 慎一郎

主 事 中村 圭

【新採用】 主 事 梶谷 唯花

【新採用】 主 事 笹本 国央

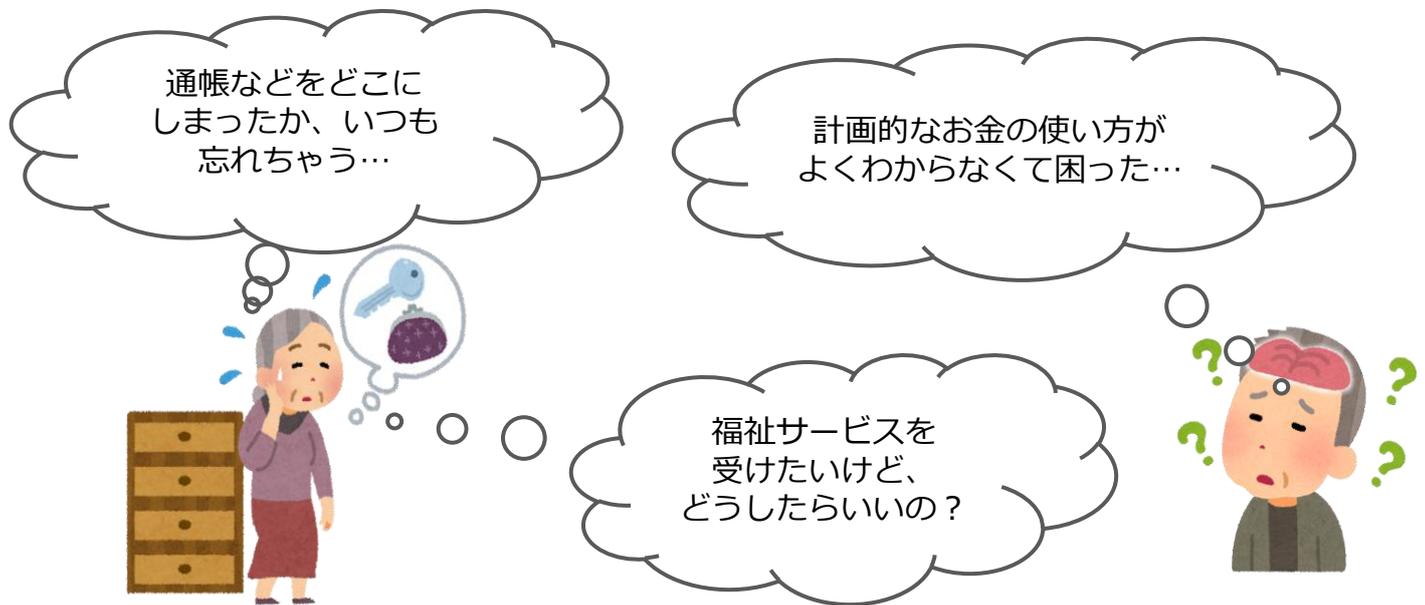
臨時職員 原田 紗苗

【新採用】 臨時職員 忠鉢 美佳

管 理 人 遠藤 公男

真狩村金銭管理等支援事業のご案内

真狩村社会福祉協議会では、高齢や障がいにより日常生活の判断能力に不安がある在宅生活者の方を対象に、生活費の管理や福祉サービスの利用手続きの支援を行っています。



・・・こんなとき、社協がお手伝いします

- ☆ 日常的なお金の出し入れや、支払いについてのお手伝い
 - ☆ 通帳や印鑑・権利証など、大切な書類のお預かり
 - ☆ 福祉サービスを利用するための手続きのお手伝い
- ※ サービスを利用するには利用料がかかります。

★社協の活動は皆様の会費によって支えられております★

誰もが安心して安全に、できる限り住み慣れた地域で暮らしたいという思いを実現するための、福祉サービスが求められています。社会福祉協議会では今、事業計画の欄に記載している各種サービスを提供しております。社協会費が福祉サービスの財源の一部として使われておりますので、今後とも社協活動に対し一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

★社協会員には3種類の会員があります★

- ① 一般世帯を対象とした 【一般会員 1戸 1,000円】
- ② 役職や篤志等を対象とした 【賛助会員 1口 500円】
- ③ 各団体を対象とした 【特別会員 1口 5,000円】

生活支援体制整備事業とは？

真狩村では、2045年(26年後)に全人口の1割が90歳以上に、全人口の3割が75歳以上となることが予測されています。

さらに、年々1人暮らしや高齢者夫婦のみの世帯が増え続けており、既存のサービスだけではなく、近隣・地域による支え合いや助け合いが必要となっ
てきております。

この「支え合い」「助け合い」が広がることによって、住み慣れた村で安心して暮らしていくことのできる地域づくりを進めて行くことが生活支援体制整備事業の目指すものです。

ふくしとは

『**ふだんの
くらしの
しあわせ**』

です。



「支え上手」
「支えられ上手」を
目指しましょう♪



これは、何も難しく考える必要はなく、いま皆さんが行っている隣近所とのあいさつやお茶のみ、立ち話などが自然と地域の助け合いや支え合いに繋がっています。また、趣味のサークル活動や地域行事に参加することが社会参加に繋がり、これは何より自身の健康維持（介護予防）に繋がっています。

ひとり一人の意識が変わることで村全体の介護保険料の抑制や健康寿命の延伸にもつながります。元気な高齢者を増やし、高齢者は、支えられる立場から地域の担い手としてずっと活躍できる地域を作っていきましょう♪

(生活支援コーディネーター 梶谷 唯花)

福祉用具貸出事業

在宅の身体障害者や高齢者の方々の日常生活を支援するため、車椅子・電動ベット等の貸出を行っています。

【利用条件は下記のとおりとなります】

- 1.利用料は、無料です。
- 2.利用対象者は、村内在住の方で福祉用具を必要としている方。
- 3.利用される方は、真狩村社会福祉協議会まで申し出下さい。



地域サロン事業 ～ 食で繋がるプロジェクト ～

社協が行っているサロン事業のひとつに「食で繋がるプロジェクト」、通称『食プロ』があります。

食プロでは障がいをもった方が主となり、地域の方がボランティア会員として一緒に1年間の活動を企画しながら進めています。みんなで畑に野菜を作り、その野菜で食事を作って食べるなど、他者や地域との繋がりをもち交流する場、また地域に出るきっかけの場を目指しています。

今年度は自然公園に遊びに行ったり、流しそうめんをしたりしています♪

現在の活動は月1回となっております。

♪興味のある方はお気軽にお問い合わせください♪



あたたかい善意のご寄附ありがとうございます

寄附月日	氏名	住所	寄附内容
平成31年3月18日	小出 和則様	真狩村字泉	父が生前お世話になったお礼として
平成31年3月28日	山下 純一様	真狩村字豊川	母が生前お世話になったお礼として
平成31年3月28日	石川 俊夫様	真狩村字泉	父が生前お世話になったお礼として
平成31年4月1日	小野寺 マサ子様	真狩村字真狩	夫が生前お世話になったお礼として
平成31年4月10日	田村 敬子様	真狩村字真狩	母が生前お世話になったお礼として
令和元年6月12日	印南 正治様	真狩村字光	母が生前お世話になったお礼として
令和元年6月21日	藤田 幸広様	札幌市手稲区	母が生前お世話になったお礼として

【平成31年3月18日～令和元年7月26日までの期間】

寄附を頂いたお金は、地域の福祉活動の様々な事業の資金として、有効に活用させていただきます。ご厚志ありがとうございました。

環境美化運動を実施

春の恒例行事であります環境美化運動を、今年も4月24日から5月31日に期間を設定し実施しました。毎年、住民の皆様や各学校や各団体のご協力により村内のゴミ拾いを行い、きれいな村を維持することができています。今年もご協力を頂きありがとうございました。

真狩中学校活動風景



御保内小学校活動風景



真狩小学校活動風景



令和元年寄付金付きピンバッジ

真狩村共同募金委員会では、真狩村のイメージキャラクター「ゆり姉さん」とコラボレーションした寄付金付きピンバッジを作成いたしました。ピンバッジは1個500円で頒布し、制作費を差し引いた額が赤い羽根の募金額となります。

ピンバッジ募金にご協力いただける方は、真狩村共同募金委員会までご連絡願います。



平成30年9月北海道胆振東部地震災害義援金

平成30年9月の地震により各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、複数の市町村で災害救助法が発令されました。真狩村共同募金委員会では、被災された方々を支援することを目的に次のとおり義援金の募集を実施しております。

【受付期間】令和元年9月30日(月)まで
福祉センターに募金箱を設置しております。
詳細は真狩村社会福祉協議会までお問い合わせください。

【発行者】

社会福祉法人真狩村社会福祉協議会

住所：虻田郡真狩村字真狩17番地

電話：0136-45-3105

FAX：0136-45-2174

メール：m-fukusi.1048@white.plala.or.jp